

沖高長第5-17号

令和5年7月25日

沖縄県商工会連合会

会長 米須 義明 殿

沖縄県高等学校長協会
会長 上江洲 隆



新規高等学校卒業者の雇用について（お願い）

盛夏の候、貴職におかれましては、ますます御隆盛のこととお慶び申し上げます。平素より本県の高等学校教育に対し、深い御理解と格別の御配慮を賜り心から感謝申し上げます。

今年3月末の新規高卒者の就職内定率は沖縄労働局発表（5月）で過去最高との報告があります。しかしながら早期離職など本県特有の課題があり、各学校でも、キャリア教育の推進、積極的な進路指導の取り組み等生徒支援を実施しているところです。

つきましては、貴連合会にはこれまでも深い御理解と御協力を賜っているところでありますが、今後とも下記事項について、御高配くださいますようお願い申し上げます。

記

（1）採用枠の拡大について

社会経済情勢によって、求人枠の拡大をしていただいているところですが、今後とも、本県高校生の育成の意味も含め若者の雇用拡大に努めていただくようお願いいたします。

（2）採用試験結果の早期通知について

県外企業は、採用試験からおよそ1週間可否の通知があり、次の就職活動が円滑に行われます。本県では、一部企業において、可否の通知が遅く、就職活動に支障をきたしております。可能な限り10日以内を目途に可否の通知をお願いします。

（3）採用計画の早期樹立及び求人票の早期提出について

次代を担う産業人を育て、県経済の自立を促進するためにも、長期的な企業経営のビジョンに基づき、早期に採用計画を立て、可能な限り県外企業と同じ7月中旬に求人票を提示していただくようお願いいたします。

（4）障がいのある生徒の雇用促進及び理解啓発について

特別支援学校においては、自立と生徒一人一人のニーズに応じた社会参加を目標に、地域の労働・福祉・医療等関係機関との連携のもとで産業現場等における実習や職場開拓等に関する取組を強化しているところです。高等学校の障がいのある生徒の就労についても理解啓発をお願いします。

